



2020年5月15日

各 位

会 社 名 株式会社デジタルメディアプロフェッショナル
 代 表 者 名 代表取締役社長兼CEO 山本 達夫
 (コード番号3652、東証マザーズ)
 問 合 せ 先 経 営 企 画 部 長 大澤 剛
 T E L 03-6454-0450

(訂正)

「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」の一部訂正に関するお知らせ

2020年5月12日付に公表しました「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」について、一部訂正すべき事項がありましたので、下記のとおりお知らせ申し上げます。

なお、訂正箇所には下線を付して表示しております。

記

1. 訂正の理由

「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」の発表後に、記載の内容に誤りがあることが判明しましたので、これを訂正するものです。なお、この訂正による経営成績及び財政状態への影響はありません。

2. 訂正の内容

<添付資料19ページ> 5. 財務諸表及び主な注記 (5) 財務諸表に関する注記事項

【訂正前】

(税効果会計関係)

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
繰延税金資産		
未払事業税	1,653千円	4,389千円
未払賞与	1,124	3,096
未払社会保険料	330	698
棚卸資産評価損	2,272	—
一括償却資産	691	757
資産除去債務	5,100	5,176
株式報酬費用	1,943	8,439
繰越欠損金(注)	298,693	279,876
繰延税金資産小計	311,810	302,435
税務上の繰越欠損金に係る評価性引当額(注)	△298,693	△279,876
将来減算一時差異等の合計に係る評価性引当額	△13,117	△22,558
評価性引当額小計	△311,810	△302,435
繰延税金資産合計	—	—
繰延税金負債		
資産除去費用	△1,932	△1,675
繰延税金負債合計	△1,932	△1,675
繰延税金資産の純額	△1,932	△1,675

【訂正後】

(税効果会計関係)

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
繰延税金資産		
未払事業税	1,653千円	4,389千円
未払賞与	1,124	3,096
未払社会保険料	330	698
棚卸資産評価損	2,272	—
一括償却資産	691	757
資産除去債務	5,100	5,176
株式報酬費用	1,943	8,439
<u>その他有価証券評価差額金</u>	<u>—</u>	<u>2,316</u>
繰越欠損金(注)	298,693	279,876
繰延税金資産小計	<u>311,810</u>	<u>304,752</u>
税務上の繰越欠損金に係る評価性引当額(注)	△298,693	△279,876
将来減算一時差異等の合計に係る評価性引当額	△13,117	△24,875
評価性引当額小計	<u>△311,810</u>	<u>△304,752</u>
繰延税金資産合計	—	—
繰延税金負債		
資産除去費用	△1,932	△1,675
繰延税金負債合計	<u>△1,932</u>	<u>△1,675</u>
繰延税金資産の純額	<u>△1,932</u>	<u>△1,675</u>

また、当社ウェブサイト (<https://www.dmprof.com/jp/>) に掲載している当該資料については、上記訂正を反映したものを掲載いたします。

以 上